

2020年2月14日(金)

第175回 防災塾・だるま

人的ネットワークによる防災まちづくりを提案

防災まちづくり談義の会



「東日本大震災の教訓と地域の持続性」

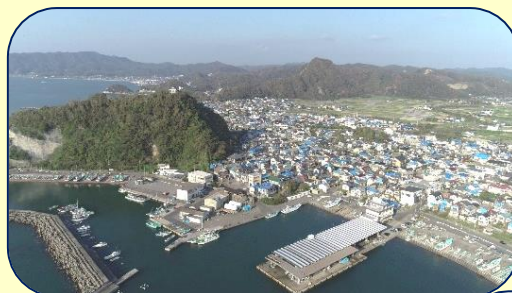
～分野横断的な知見とフィールド調査の必要性～



講師：佐藤 孝治氏
神奈川大学経済学部教授
「防災塾・だるま」顧問

東日本大震災の発生から9年が過ぎようとしています。三陸沿岸部の定点観測とドローン空撮によって得られた防潮堤や堤防の建設、嵩上げ工事などの実態を検討した上で、「地域の持続可能性」や「合成の誤謬」という経済学的な観点から復興の問題点を明らかにします。また、2019年の台風15号による大規模な停電や住宅屋根の破損が生じた房総半島南部の被災から見えてくる問題点も合わせて検証します。

岩手県山田町田の浜地区



宮城県陸前高田市



千葉県鋸南町勝山漁港



千葉県鋸南町勝山漁港



- ◆日時：2020年2月14日(金)
15時30分～17時30分
- ◆会場：神奈川大学 30号館 B-101号室
- ◆参加費：無料 (マクドナルド横のビル)
- ◆申込み：不要 (直接会場にお越しください)

主催「防災塾・だるま」

<http://darumajin.sakura.ne.jp>



30号館B-101号室

神奈川大学：大学東門の看板で確認ください

次回のご案内 開催日時：2020年3月27日(金) 16:00時～17時30分 場所：神奈川大学1号館301号室
テーマ(案)：未定 (K. Tanaka 作成)